

平成 26 年 1 月 23 日

都内私立中学高等学校
校 長
理 科 教 諭 殿
関 係 教 職 員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
理数系教科研究会委員長 鈴木 弘
(共催: 公益財団法人 東京都私学財団)

理数系教科研究会 (理科)

平成 25 年度「理科教育研究発表会」開催のご案内

初春の候、先生方におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、当研究所 理数系教科研究会 (理科) では、先に発表者を募りました理科教育研究発表会を下記の要領で行いますのでご案内申し上げます。当日は各発表者より指導上の創意工夫点や授業実践活動の報告がございますので、授業等のご参考にしていただけたらと存じます。

校務ご多忙の時期とは存じますが、多くの先生方のご参加をお待ちいたしております。

記

1. 日 時 平成 26 年 2 月 21 日 (金) 17:30~20:30 (予定)
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷 (私学会館) 会議室 ※案内図をご参照ください。
千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921 (代)

3. 発表者（発表順）

発表者	「題目」 概要説明	科目分野等
加藤 陽一郎 (早稲田大学高等学院)	「透明骨格標本プラスチックの作成法」 新規開発した「透明骨格標本プラスチック」の作成法に関する報告。 クラブや授業における活用法も追究する。	中学第二分野
眞塩 智野 (早稲田大学高等学院)	「都市近郊の雑木林における鳥類相把握と種子散布」 生態系分野において、身近な野生動物である野鳥を知り、更新や遷移までを鳥から教えてもらう。	生物
則 茂雄 (明治大学付属明治中学校) 共同発表者：稲垣 浩嗣 (明治大学付属明治高等学校)	「私の太陽観察法」 1眼デジタルカメラを使った太陽の撮影法と画像修理法について。	中学第二分野
勝間田 清一 (明星学園高等学校)	「生物実習としての富士山（日本のバイオームについて）」 バイオームについて座学では分かりにくい。そこで現地実習を行うと効果的である。	生物
後藤 洋子 (東洋英和女学院中等部高等部)	「超音波洗浄機と陰イオン界面活性剤を用いる ニトロベンゼンの還元」 アニリン合成のマイクロスケール実験。	化学
藤原 博伸 (女子聖学院中学高等学校)	「学校設備を有効利用する防災教育の一考察」 校舎内にある電機設備などを教材に利用する。また防災に関連し教室内の環境測定的重要性について報告する。	物理
江草 清和 (聖徳学園中学高等学校)	「伊豆大島における生徒実習報告と土砂災害からの実習課題」 本年度、夏期休暇中に行った、生徒野外実習の実践報告と、後日発生した土砂災害の現状を視察した上で、次年度野外実習への課題を考察する。	生物
小俣 紋 (潤徳女子高等学校)	「昭和基地から中継～南極授業～」 国立局地研究所と文部科学省の提携で実施された「南極教員派遣プログラム」に参加した際の授業報告。	生物
肆矢 浩一 (國學院高等学校)	「ヨーロッパ化学史研修旅行についての報告」 化学者ウェーラー、リービヒ、アボガドロ、ボルタなど、ゆかりの地を訪ねる旅について報告する。	化学
宇田川 茂雄 (暁星中学高等学校)	「プランク定数の測定について」 プランク定数の測定において、 ①教科書のLEDによる方法を追試した。その結果を報告する。 ②従来の光電効果の実験装置では、光電流が小さく増幅機能付の検流計を必要としたり、測定結果が安定しないという問題があった。最近の光電管やLEDを光源に用いたところ改善したので報告する。	物理
大橋 淳一郎 (暁星中学高等学校)	「グループで学ぶ!!（一斉授業内での協同学習）」 「物質の変化」の分野において、講義の時間を減らし、練習問題を4人1組で解答することを中心とした授業の実践。	化学

4. 参加費 無 料 (当協会会員各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されております)

5. 募集人員 約50名 (申し込み順⇒定員になり次第締め切ります)

6. 申込方法 参加ご希望の方は、2月19日(水)までに、下記宛に Web か FAX にてお申込ください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 4階

東京私学教育研究所 理数系教科研究会(理科)

担当：佐瀬・岡田・大垣・溝口

TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口



地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

平成25年度「理科教育研究発表会」参加申込書

[平成26年2月21日(金)実施]

学校名	氏名(ふりがな)	担当教科

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成26年 月 日

校長 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------